

埋蔵文化財発掘届記入例①

(様式3)

第 号

令和 年 月 日

奈良県知事 殿

開発を実施される方の住所・氏名を記入してください。
法人の場合は代表者、また、それ以外で複数の方が開発者である場合は、全ての方の記名が必要となります。

住 所 大和高田市大字大中100番地1
氏名等 高田 太郎
大和高田市西町1-15
高田 次郎

押印は不要です。

埋蔵文化財発掘の [届出] ・通知] について

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法（昭和25年法律第214号） [第93条第1項] ・第94条第1項] の規定により、別記1の事項について、関係書類を添付し、別記2のとおり [届出] ・通知] します。

別記1

1. 土木工事等をしようとする土地の所在地及び地番
2. 土木工事等をしようとする土地の面積
3. 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所
4. 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、員数及び名称並びに現状
5. 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
6. 当該土木工事等の主体となる者（当該土木工事等が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者）の氏名及び住所（法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地）
7. 当該土木工事等の施行担当責任者の氏名及び住所
8. 当該土木工事等の着手の予定時期
9. 当該土木工事等の終了の予定時期
10. その他参考となるべき事項として、付近見取図、配置図、平面図、敷地断面図（現況及び計画を明示したもの）、基礎伏図を必ず添付すること。

必ず添付してください。

【様式3】・【別記2】各3部とともに、添付図面も3部ご用意願います。

埋蔵文化財発掘届記入例②

別記 2

93条第1項・94条第1項

(○で囲むこと)

文保第 号・令和 年 月 日

開発する場所の字名、番地の全てを記入してください。また、区画整理地などで旧地番がわかる場合は、旧地番も併記してください。

1. 所在地				
2. 面積	開発面積	m ²	建築面積	m ²
3. 土地所有者	氏名等：所有者が多数の場合は、代表者と所有者数を記入下さい。 住所：			
4. 遺跡の種類	散布地 集落跡 貝塚 都城跡 官衙跡 城館跡 社寺跡 古墳 横穴墓 その他墓 生産遺跡 その他の遺跡 ()			
遺跡の名称			員数	
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他 ()			
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他 ()			
5. 工事の目的	住宅(自己用・賃貸・分譲) 工場 学校 その他建物 () 道路 鉄道 河川 ダム 宅地造成 土地区画整理 公園造成 ガス 電気 水道 農業関連 土砂採取 観光開発 遺跡整備 その他 ()			
工事の概要	具体的な内容を記入ください。 (造成の有無、基礎の構造、建物規模、浄化槽の有無等)			
6. 工事主体者	氏名等：申請人の氏名を転記ください 住所：申請人の住所を転記ください			
7. 施工責任者	氏名：工事を行う業者が決まりましたら、業者の名称および住所等を記入ください。 住所：			
8. 着手予定時期	令和 年 月 日	9. 終了予定時期	令和 年 月 日	
10. 参考事項	着手の予定時期を記入ください。		終了の予定時期を記入ください。	
指導事項	発掘調査 工事立会 慎重工事 その他 ()			

起 案	決 裁	発 送	引 継
-----	-----	-----	-----

[注意事項] ①太線内は届出者・通知者が記入。②指導事項欄は都道府県文化財担当部局で記入。

③遺跡の種類・現状・時代及び指導事項欄は該当項目を○で囲み、該当項目のない場合は()内に記入。